

外部評価結果に基づく改善情報（人文社会科学部・社会文化創造研究科（社会文化システムコース））

改善・向上が必要と確認された事項		対応状況・対応計画	対応完了年月・ 対応完了予定年月	進捗状況
年月	内容			
R6. 11.7	人文社会科学部地域公共政策コースの DP 1 と DP4 が全く同じ文言となっている。各コースとも、育てたい資質能力を6項目挙げ、「豊かな人間性と社会性」、「幅広い教養と汎用的技能」、「専門分野の知識と技能」の3つの領域に分類して整理しているわけなので、2つの領域にまたがるような資質能力だとしても、それぞれの領域で特に強調したい点を捉えて、違いがわかるように表現するべきである。	指摘を受け、すぐに地域公共政策コースにて、DP について見直しをし、DP1 について変更することとした。その後、学部教育委員会と全学の教育推進機構運営会議で協議し、認められ、令和7年度入学生からの学位授与の方針について変更をした。	R7.1.20	☐ 検討中 ☐ 対応中 ☒ 対応済 ☐ その他 ()
				☐ 検討中 ☐ 対応中 ☐ 対応済 ☐ その他 ()
				☐ 検討中 ☐ 対応中 ☐ 対応済 ☐ その他 ()

※年月の欄は、改善・向上が必要と確認された年月を記載する。

※対応状況・対応計画の欄は、進捗状況が「対応済」の場合は対応した内容を記載し、「対応済」以外の場合は予定している対応内容を記載する。

※対応完了年月・対応完了予定年月の欄は、進捗状況が「対応済」の場合は対応が完了した年月を記載し、「対応済」以外の場合は対応完了予定年月を記載する。